

タブレットPC 家庭における活用のルール（夏季休業中）

氷川町（組合）教育委員会
氷川町内小・中学校

（１）正しく使うために守ること

①夏季休業中の持ち帰りは、ネットに接続をしないでください。

- ・氷川町全体のセキュリティ環境が整備されてからの使用となります。
 - ・オフラインでのeライブラリやWord、Excel、PowerPoint、タイピング練習など、各教科で指示された使い方をしてください。
- ②学習に関係ない目的では使いません。
③自分のタブレットPCを人には貸しません。
④ダウンロードしたり、アプリ等を追加・削除したりしません。
⑤デスクトップの設定（アイコンの並び方、背景の画像など）は勝手に変えません。
⑦落としたり、濡らしたりしない場所で使います。

（２）健康のために気を付けること

- ①使用する時間を守りましょう。
- ・長時間しません。（30分に1回くらい、遠くを見て目を休める）
 - ・寝る1時間前には使用をやめます。午後9時以降は使いません。
- ②姿勢を良くし、目と画面の距離を30cm以上離しましょう。
③部屋や画面の明るさに気をつけましょう。

（３）自分や友達を大切にするために守ること

- ①自分の個人情報（IDやパスワード等）は他人に教えません。
②本人の許可なく写真を撮ったり、録音・録画したりしません。
③インターネット上への書き込みはしません。
④他人を傷つけたり、嫌な思いをさせたりするような使い方はしません。

（４）タブレットPCを大切にするために守ること

- ①持ち帰りの時は、バッグに入れて、大切に運びます。
②学校の品物だということを忘れず、大切に使いましょう。
※故意に壊したら、修理代を請求する場合があります。

（５）タブレットPCがうまく動かないとき

- ①無理に操作せずに、すぐに先生に知らせましょう。
②家で壊れたり、無くしたりした時も、すぐに先生に知らせましょう。

（６）その他

- ①家族にタブレットPCの正しい使い方について確認してもらいましょう。
②持ち帰ったタブレットは、アダプターと一緒に登校日に学校に持ってきましょう。

情報機器を安全に利用したり、情報モラルを守って利用したりすることは、これからの情報化社会を生きる子供たちにとって必要な力になります。学校と家庭が連携・協働して、しっかり育てていきましょう！！